

オーブダ

- オーブダは古代ブダと言う意味がある
- 石器時代から人々はここに住んでいた。
- ローマ帝国時代、1世紀から4世紀の終わりまで、パンノーニアというローマン州の首都だった。
- 1873年、ブダ、ペストとオーブダが併さって、ブダペストになった。
- 今、オーブダは Csillaghegy と Békásmegyer と一緒に3区と呼ばれている。
- ここに、だいたい14万人が住んでいる。
- 北からセントレンデ、西からブダ山林、東からダニューブ川に取りかこまれている。
- www.obuda.hu

歴史

アクインクムは元々 エラヴィシチ(Eravisci)と言うケルト部族の住んでいる場所だったが、1世紀の初め、ローマ帝国がこの場所を占領した。パンノーニアは帝国の北にあった場所なので、ローマ帝国のリーメスと言う国境防御のシステムの一分になった。AD89に、6000人のローマ軍が配置された。最初、町は要塞を中心として発達し、だんだん大きくなった。



AD106にアクインクムはパンノーニアと言う州の首都になった。アクインクムはオーブダだけではなくて、現在のブダペストのもっと南にあるブダやペストの少しもローマ時代のアクインクムだった。遺跡はまだ色んな場所で見ることができる。特に、オーブダにあるアクインクムと言う博物館では遺跡や古い道具が見える。そして、博物館の向かいに、アンフィテアトルム(amfiteátrum)と言う剣闘士競技などの見世物が行われた建物の遺跡もまだ立っている。

中世には王と女王の住む場所であり、トルコ帝政が終った後はドイツ人がオーブダに住みついた。

第二次世界大戦にブダペストは大変な戦災を受けた。その後、建て直しのとき 滅びた建物のかわりにもっとシンプルで、たくさん人が住める集合住宅を建てた。今、戦争と集合住宅のせいで、

昔で建てられた建物のほとんどはきえてしまったが、フォーテル(Fő tér)と言うオーブダのセンター部では、まだ、この2-300年前に建てられた建物を見ることができる。

1873年、ブダとペストを合併するとき、オーブダも合併して、ブダペストになった。

文化

1. アクインクム博物館

ブダペスト中にローマ時代の遺跡があるが、もっとも多くはオーブダにある。発掘した遺跡はアクインクム博物館が管理している。遺跡は色んな場所にあるが、博物館は一つだけである。それは、Szentendrei út と エステルゴムとブダペストの間に通っている電車の橋のとなりにある。そこで、軍ではなくて、市民が住んでいた町の一部が見られ



る。町の3世紀にある全盛期を反映している。建物の中には、集中暖房や溝川などの近代的なものもあった。「アクインクムの神、兵士、市民」と言われている展示会では町のもっとも美しかった時代を映し出している。

この他に、色んなイベントも行なわれる。

フローリア祭：フローリアの言葉はフロラと言うロマン女神の名前に基づく。元々フロラはリニューアルと豊穡の女神さまだったので、祭は春に行なわれた。その時、花や枝でものをかざって、生活と自然を祝い、はちみつと牛乳を供えて、愛についての演劇をやった。人はさけを飲んだり、おどったりして、生活を楽しんだ。

もちろん、今、祭は、こんなに大きくないが。博物館で色んなゲームや民芸の楽しむことができる。グラディエーター騎打ちやローマ軍団の陳列やローマ劇場もある。そして来客もローマ時代の服が着れる。

大きくて、きれいなブーケの陳列もあるし、フロラの偶像も花でかざられている。その上、市もある。

フローリア祭は毎年、5月に行なわれる。

入場料:

大人：1500.-

子供：750.-

全家族：3500.-

ローマ時代の服：750.- (大人) 600.- (子供)



詩人と吟遊詩人の競争(Aquincumi Költőverseny és Aquincumi Dalnokverseny)

古代のギリシアとローマ帝国で使っていたクラシカルフォームだけで書いた詩の競争がある。

聴衆の前で詩を演じ、3人の審査員が一番良い詩を選ぶ。賞は、ローマ時代と同じ、桂冠だ。

6月に行なわれる。

夏の劇夜

7月に行なわれる演劇ではギリシアとローマの物語を見ることができる。こっけいで、ちょっとエッチな話が演じられる。もちろん、俳優は伝統的なコスチュームで現れる。

入場料: 2500.-

この以上、一年中色んなイベントが行なわれるので、ウェブサイトで新しいイベントについてときどき調べて下さい。

博物館の情報：

- 住所: 1031 Budapest, Szentendrei út 135.
- 寄付: Batthányi 広場から HÉV で、アクインクム駅まで。
オーブダの Szentlélek tér から、34,134,106 番のバスでアクインクム/Pók utca というバス亭まで
電車で Nyugati 広場から、4つ目の駅

- 営業時間 : 4 月 15-30, 10 月 1-31: 9-17 時まで
5 月 1 日から 9 月 30 の間 : 9-18 時まで
11 月 1 日 4 月 15 日の間 : 10-16 時まで
月曜日 : 休業

- ウェブサイト: <http://www.aquincum.hu>

- 入場料:

冬(11 月-3 月) :

大人 850.-

学生(6-26 歳) 450.-

家族: 1700.-

夏(4 月-10 月): 庭も開いている

大人: 1300.-

学生: 650.-

家族: 2100.-

イベントのとき変わるはず

博物館の以外でも遺跡が無料で見られる。

2. **Thermae Maiores** 軍団の温泉博物館

兵士のために色なタイプの温泉や体育館もあった。

Árpád 橋の下、Flórián 広場にある遺跡。入口は地下道にある。月曜日以外毎日 10-17 時まで開いている。

- 住所: 1033 Budapest, Flórián tér 3-5.
- 寄付: バスで: 34, 134, 106, 86, 6 番 Flórián tér まで。
HÉV で: Árpád 橋まで、5 分ぐらい歩く
市電: 1 番ので Flórián tér まで
- 無料

3. アンフィテアトルム

ローマのコロッセオに比べると、もちろんもっと小さいがアンフィテアトルムがオーブダにも 2 つもある。一つは、アクインクムの博物館の向かいの橋の向うの、HÉV 線路の後ろにある。これは市民が使ったものだった。二つ目ののはもっと大きくて、軍のアンフィテアトルムだった。1 万-1 万 2 千人ぐらいの聴衆が入ったはずだ。住所: Nagyszombat u. 5. 無料

4. ヘラクレス離宮(Hercules villa)

偉い役員の住居だった。壁も床も美しい壁画で飾り付けられている。離宮の名前はヘラクレスが描かれた壁画に由来する。

現在、集団(6 人以上)でしか見学に行けない。そして、事前に予約も必要である。

- 住所: 1033 Budapest, Meggyfa utca 19-21.
- 寄付: 86, 6 番のバスで Bogdáni út というバス停まで.
- 営業時間: 11 月 1 日から 4 月 14 日まで開いていない。
予約するのは必要だ。
- 入場料: 6 人以上なら全集団: 5000.- 同じく、学生: 2100.-



ローマ時代の遺跡見学にはたっぷり一日かかる。それぞれの遺跡はお互いにちょっと遠くあるけど、2000 年前建てられた建物、2000 年前ここに住んでいた人々の生活のすがたは絶対見るに値すると思う。

5. フーテール (Fő tér)

オーブダの中心にあるフーテールと言う広場はブダペストの一番きれいな広場の一つだ。アクイナムの軍隊センターの遺跡のとなりにある。2-300 年前そして中世に建てられた建物はオーブダにはあまりないが、まだ残っているもののほとんどはフーテールにある。

広場の回りにある建物と広場に通じる道の建物にも昔の色々な美しいスタイルの名残がある。

冬にはアイススケート場もでき、クリスマスするときバザーな



どが行なわれる。また1年を通じて、特に夏とクリスマスとき、コンサートや、伝統的な踊りや、人形劇も演じられる。プログラムはよくかわるので、オーブダのホームページで時々チェックしたほうがいいと思う。

1757 年に建てられた Zichy 家の城の中には、現在カッシャーク・ラヨシュと言う作家の、ヴィクトル・ヴァザレリと言うアーティストの作品がならぶオーブダ博物館もある。

城の庭では、多くは夏だが 劇も行なわれる。

クルーディ・ジュラと言う有名なハンガリー人作家はニーレジハーザに生まれたが、長い間オーブダに住んでいて、1933 年にここで死んだ。それでフーテールのクルーディの家を博物館にすることにした。

家の前に、傘を持ってる 4 人の女の銅像が立っている。クルーディはよく、無防備な女について書いたが、彫刻家のヴァルガ・イムレがフーテールの偉大さを示すため、お客のために「待っている女たち」の銅像を作った。

この他にもフーテールにはまだまだたくさん 一見するに足るものがある。

- 寄付:1 番の市電で セントレレク (Szentlélek) 広場まで
106, 34/134 番のバスで Árpád 橋/セントレーレク (Szentlélek) 広場まで
HEV で、同じく Árpád 橋まで
- 博物館の営業時間:
4 月 1 日から 10 月 31 日まで 10-18 時
11 月 1 日から 3 月 31 日まで 10-17 時
月曜日：休業



娯楽

1. Sziget fesztivál

1993 年から毎年、オーブダ島で、8 月の最初の一週間に行なわれるフェスティバルだ。ヨーロッパで行なわれている一番大きなミュージックと文化フェスティバルの一つだ。若者だけではなく、年輩の人もたくさん来る。35 万の外国人とハンガリー人が夜のコンサート、昼の文化プログラムを一緒に楽しむ。毎日スタイルが違うコンサートが同時平行で行なわれる。残念ながら、入場料は毎年、高くなってきている。チケットは、一週間、そして一日の二つのタイプがある。

コンサートとプログラムは毎年変わっているので、ウェブで調べることをお勧めする。

<http://www.sziget.hu/fesztival>

2. ローマイパート (Római part)

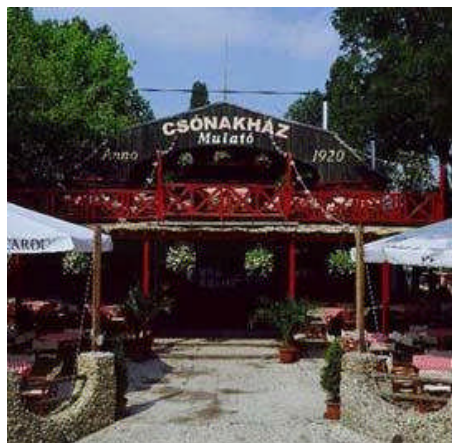
ドナウ川のほとりあるアクインクム博物館から、ベーカシメジェルまで続く部分は Római part と言われている。

でも、その中でもポーク通り (Pók utcai) 住宅団地の後ろにある部分が一番人気がある。たくさんレストランや、パブなどのレジャー施設がある。特に夏に人がたくさんいて、友達と一緒に時間を過ごす。ほとんどのパブで金曜日から日曜日まで、生演奏がある。

お勧めのパブは二つだ。一つは、Evezős sörkert.

20 年前から営業しているこの居酒屋はすごく小さくて典型的な居酒屋だから、Római part で、たぶん一番人気がある居酒屋だと言える。ここで作っている食べ物は家庭料理で、値段も毎年上ってはいるが、とにかく雰囲気がい。毎晩人がたくさんいて、昼間も昼ごはんを食べに来る人がいっぱいいる。

- 住所: Budapest, Római part 34.
- 営業時間: 3 月から 10 月の終わりまで 毎日 10-24 時まで
- ウェブサイト: <http://www.evezossorkert.hu/index.html>



二つ目は Evezős sörkert よりもっとベーカシメジェルの方にある Golyós étterem だ。この二つのレストランの間の移動時間は 10 分ぐらいだ。ここでも、飲んだり、食べたりできるが、魅惑はペタンクと言うボールゲームができることだ。

ちなみにペタンク場は、予約が必要だ。

昼間、岸辺で歩いたり、サイクリングができるが、ドナウ川があるので水上競技ももちろんできる。Golyós étterem でも、モーターボートや、水上スキーもできる。予約はホームページと電話で可能。

- 営業時間: 週末 10 時から, 平日 14 時から
- ウェブサイト: <http://petanque.info.hu/>

- 水上スキー: 15 分/ 2500Ft
- モーターボート: 50 分/8000Ft

岸辺を歩けば、他のボートが借りられる場所もある。そして、Evezős sörkert の後ろに、ボーリングもフィットネスクラブもある。

3. ブダ山脈

ブダ山脈は3区の境からあり、ほかの区や、ブダペスト以外の地域に続いている。

オーブダと一番近くにある山は Hármas határhegy である。天気がよければここから滑空機とパラシュートで飛ぶ人も見えるはずだ。

高くないので、快適なハイキングができる。ブダ山脈の回りに人がたくさん住んでいるので迷わずに進める。ただ、印を辿るために、ハイキング用の地図を持った方がいい。

色んな地図を作っている Cartographia 会社の地図をネットでも、本屋でも買える。6番がブダ山脈の地図だ。

他

1. プール、ビーチ

- Csillaghegyi strandfürdő:

住所: 1038 Budapest, Pusztakúti út 3.

営業時間: 6-20 時まで (冬週末 6-17 時まで 平日 6-20 時まで)

入場料: 大人 1300.-, 子供 1000.-

- Római strandfürdő:

住所: 1031 Budapest, Rozgonyi Piroska u. 2.

営業時間: 9-19 時まで

入場料: 大人: 平日 1800.- 週末 2000.-

子供: 平日 1300.- 週末 1500.-

- Pünkösdfürdői strandfürdő:

住所: 1039 Budapest, Királyok útja 272.

営業時間: 月-木: 9-19 時まで; 金-日: 8-20 時まで

入場料: 大人: 平日 1300.- 週末 1500.-

子供: 平日 900.- 週末 1000.-

2. 市場 (野菜、果物、花)

- Óbudai piac

住所: Kórház utca, 37 - 41

営業時間: 月曜日 7 - 16 時まで

火曜日- 金曜日: 6-18 時まで

土曜日: 6-14 時まで

日曜日: 休業

- Békásmegyeri piac

住所: 1039 Budapest, Heltai Jenő tér

日曜日: 休業

3. キャンプ場

住所: 1031, Budapest Szentendrei út 189.

大人/日 3000.-から

4. レストラン (お薦め)

- Új Sipos Halászkert

フーテール の真中にあり、まだ昔のオーブダの雰囲気をたもっている。ドナウ川が近くにあるので、とくに魚料理が多い。その上、ハンガリー料理を作っている。63杯、特別なタイプのハンガリーのパーリンカを注することができる。ジプシーバンドもよく演奏する。

住所: 1033 Budapest - Fő tér 6.

営業時間: 月-金 10-23 時まで

土-日 12-24 時まで

ウェブサイト: <http://ujsipos.hu/hu/>



- Kéhli étterem

Új Sipos Halászkert と同じく、これも昔に建てられたレストラン。50-100 年前の市民はよくレストランにいったが、そのときの雰囲気がいまももっている。8 つの違う部屋と庭もある。部屋の一つで毎晩生演奏がある。メニューでは、ハンガリー料理も、今の人気のスタイルで作った食べ物もある。

住所: Budapest, 1036 Mókus u. 22.

営業時間: 毎日 12-24 時まで

ウェブサイト: <http://www.kehli.hu/>

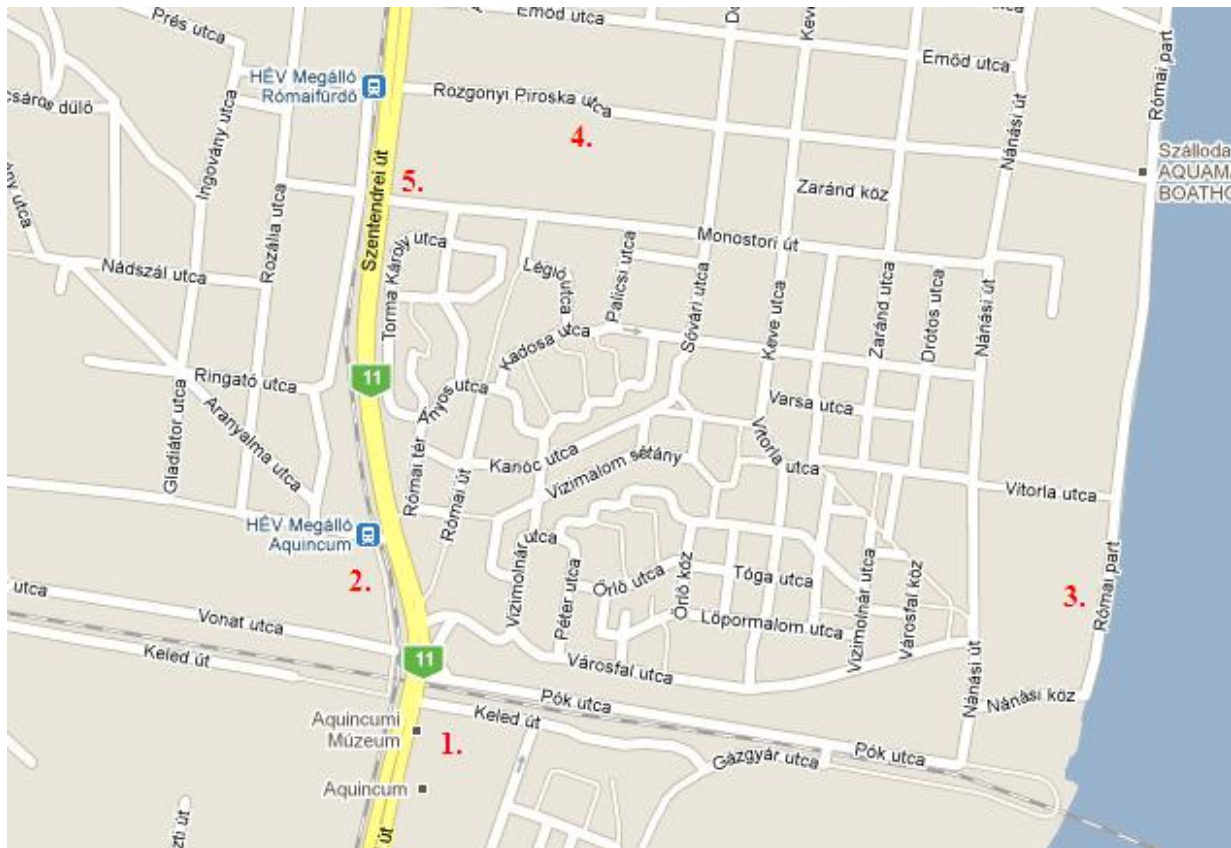


- Postakocsi étterem

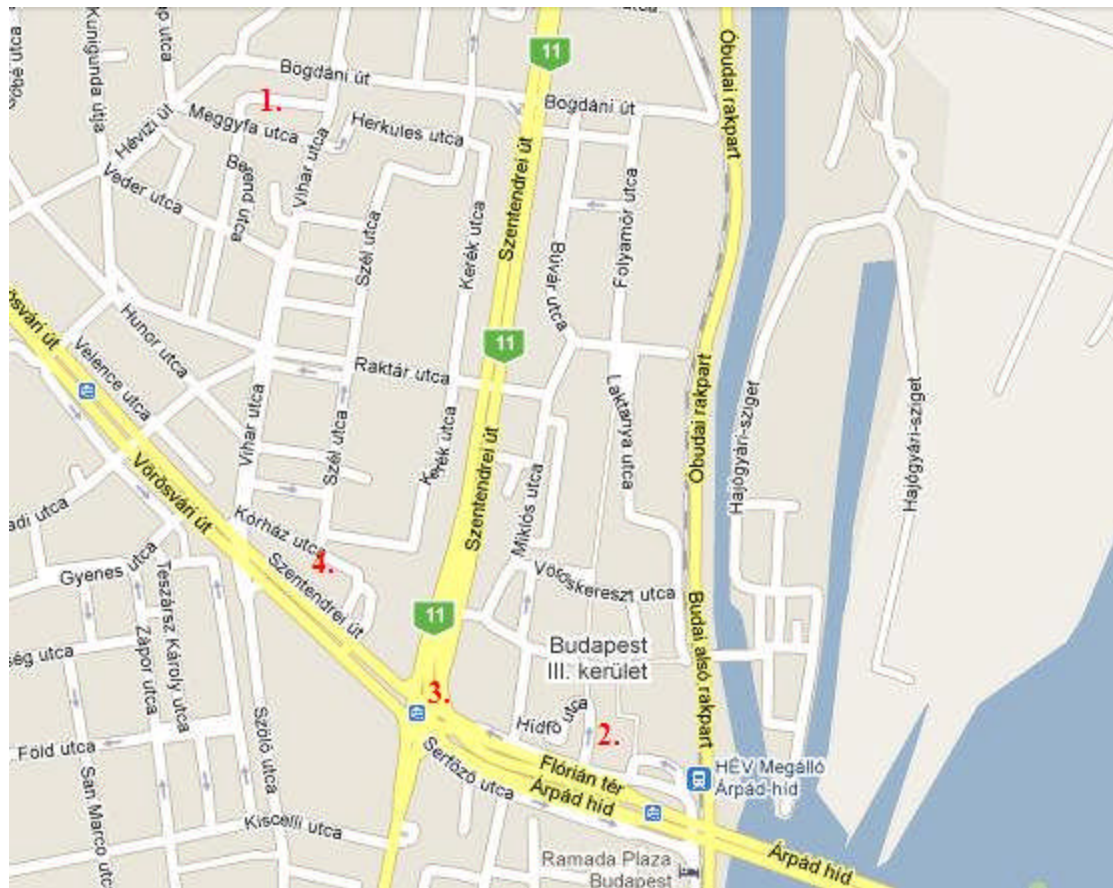
住所: 1033 Budapest - Fő tér 2.

営業時間: 毎日 12-24 時まで

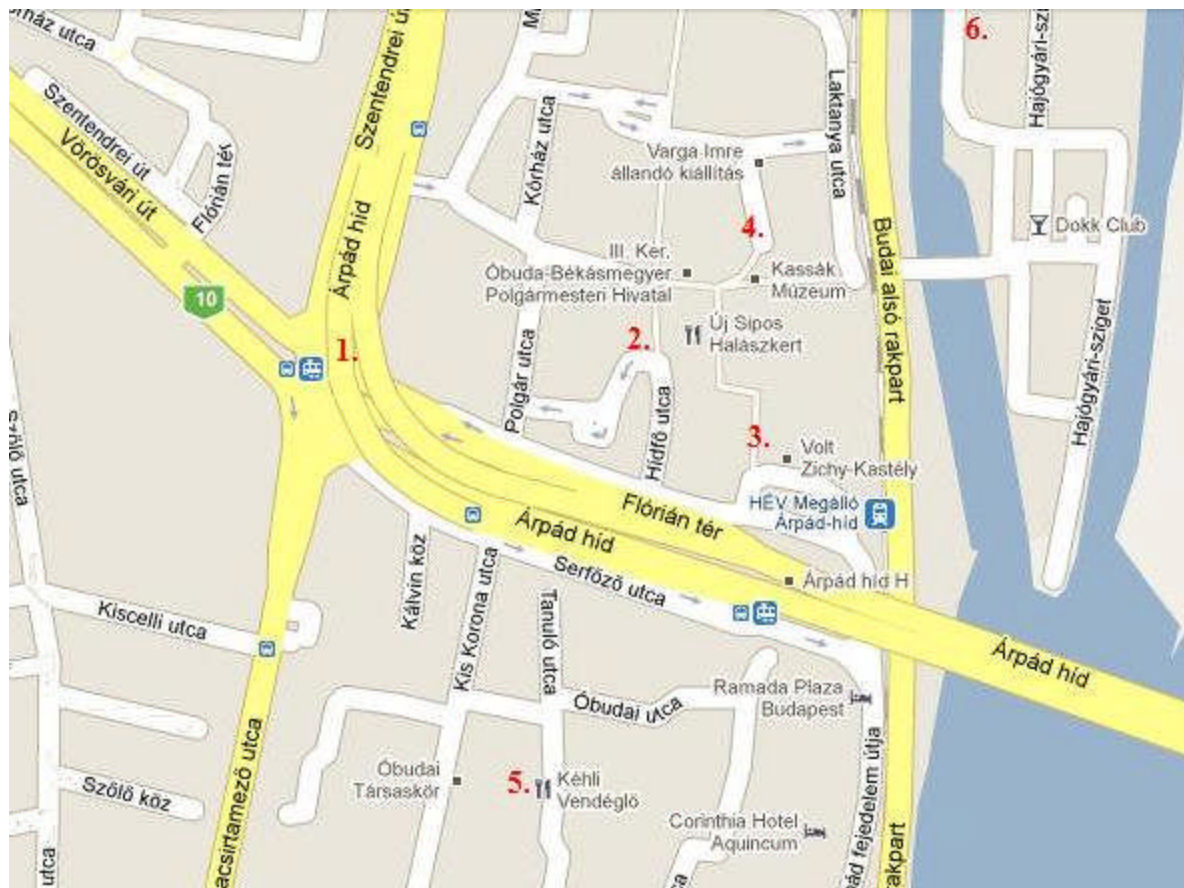
地図



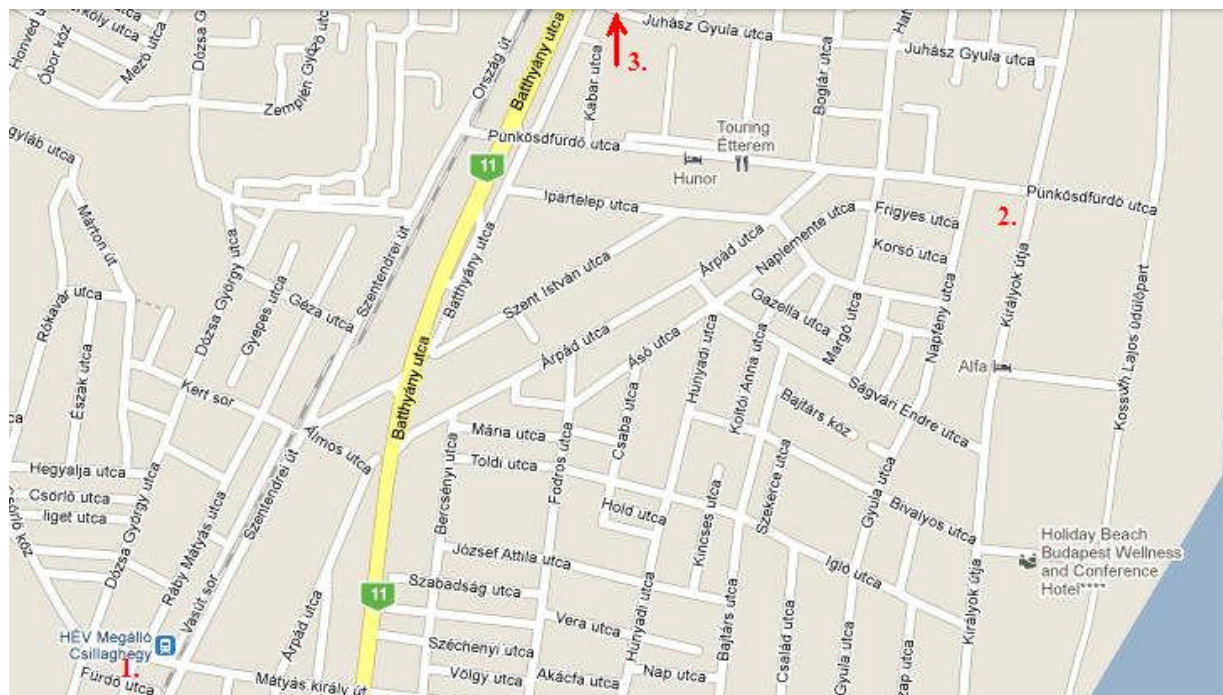
1. アクインクム博物館
2. アンフィテアトルム
3. ローマイパート
4. ローマイプール
5. キャンプ場



1. ヘラクレス離宮
2. フーテール
3. Thermae Maiores (軍団の温泉)
4. オーブダ市場



1. Thermae Maiores
2. フーテール
3. Zichy 離宮
4. クルーデイの家 と 「待っている」と言う銅像
5. Kéhlí レストラン
6. オーブダ島 (Sziget fesztivál)



1. Csillaghegyi プール
2. Pünkösdfűdői プール
3. ベーカシュメジェル市場